

# 稲門英語会だより

第6号  
平成10年  
11月1日

## 「早稲田大学英語会百年史」完成しました

明治25年(1892)に産声をあげたわが英語会の百年史、会員皆様のご協力を得て、11月末、発行の運びとなりました。

「早稲田大学英語会百年史」は二部構成です。第一部は「英語会概史」(ここでは第一章夜明け前明治25年の英語会)、第二章英語会黎明期(明治26年-35年)、第三章英語会中興期(明治36年-大正15年)、第四章昭和初めの隆盛期(昭和元年-15年)、第五章戦中戦後の混乱期(昭和16年-24年)、第六章戦後の復興(昭和25年-36年)、第七章高度成長から現代へ、と英語会の流れを辿っています。



そして第二部は「英語会の活動です。第一章ドラマ、第二章スピーチ、第三章ディスカッション、第四章ディベート、第五章ホームミーティング、第六章国際交流、第七章合宿」で構成されています。また、コラムとして、各期のレポートも収録されています。

いも大切にしていた話、戦争中の学徒動員で会員がほとんど減ってしまった頃の話、また会員が増えることで生ずるさまざまな問題点とその対策の話、女性幹事長誕生の話、などなど、興味深い話題も登場します。



▲昭和32年卒の集い

その合間のスナック・ショットあり、終わったあと2、3人のグループ写真や全員の写真撮影あり。女性には香港在の菅原氏よりのチョコレートが「愛を込めて」

## 総会・忘年会のお知らせ

稲門英語会の総会・忘年会が下記のように行われます。お誘い合わせの上、ぜひおでかけください。

日時：平成10年12月3日(木)18時00分  
場所：リーガ・ロイヤルホテル早稲田  
☎03-5285-1121  
会費：1万円



## 前略、同期の近況お知らせします

### 昭和27年 昔の若人は今……

まだ進現役でいるのは、梅原力(送電線建設技術研究会専務理事)、永原久太郎(駿河台大学及び東京家政大学の英語教師)、三好正也(経済広報センター理事長)。一方、石博和夫君は本年3月末をもってプリチストン美術館館長を退任し、残りの諸君(リタイア済)に合流した。(佐々木猛)

### 昭和29年 二人の近況報告

私が戦後3年間米軍キャンプで働いていた部隊の会合が7月に米田ネバタ州レノ市で開催された。50年間音信不通の私を探し出した彼らの友情に大感激した。会合の席で、米軍人からグアム島で戦死した旧日本兵士の遺品を預かり、帰国後

### 昭和32年 かなり久しぶりの集まり

15名の出席だった。それぞれ学生時代の思い出、今日に至る個人の歴史、昨今の動静は特に興味について、病気のことも健康の秘訣などが語られ、話の途中で相槌が入ったり反論があったり、和気あいあいの中、進んだ。15名の話が終わるのに約2時間。写真家の平野氏による、

### 昭和36年 サブロー会・定年特集

例会が3月6日に行われた。11名出席。久々の登場は、矢部隆一(丸紅からオリイ社長)、平野亨(住商から住友精糖)、竹内相一(東急観光、60歳前後ともなると、健康、定年後などが主な話題となる。定年及び予定者は、記者一筋だった吉田伸弥(読売)をはじめ、飯島三樹夫(野村証券)、伊東輝雄(高砂熱学)、北村英夫(日本航空)、白石瑛一(三井物産)、遠間昌平(そごう)、牧野正紀(松下電気産業)、峯岸清茂(東洋エナジー)、山下寛二(シェル石油)の面々である。(福田浩人)

### 昭和37年 タイガース近況

寅年生まれの我ら同期にとって、今年60歳のシニア入りする年となりました。その中で、今も海外で元気に活躍しているのは、田島君(ロンドン)、川上菅野の両君(バンコック)、黒石君(シアト

### 昭和38年 英稲会

長崎在住の田崎徹君から東京の連絡があつて、9月3日に昼飯を食べることに。急遽仲間集めをしたら、皆行くよ、「行くよ」。5、6人も集まればと思つていたら、なんと16人。臨時英稲会となりました。お声をかけなかった奥さまメンバーに叱られそう。ハイライトは2年前にもも腹下出血を患った松本隆雄君が奥さま同道で参加してくれたこと。スピーチをしてくれた同君に一同感激しました。その松本君が本紙編集集中の9月23日に亡くなられ、同期一同深い衝撃を受けました。我々も寂しさを感じる年頃となりました。久しく開いていなかった英稲会を10月29日に決めて、ビール一杯のほろ酔い気分一同職場に戻りました。(大渡 肇)

### 昭和39年 和龍会

同期会を9月22日に開催。27名が出席。一人一人のスピーチに人間味がよく出る。笑い、同感、感心、冷やか。仕事、家族、英語、宗教、クリントン等話は尽きない初秋のひとときでした。(安斎洋一)

### 昭和40年 案山子会

卒業以来早や33年が経過した。入社した時代が日本経済の高度成長期の始まりとする時期にあたり、学窓を出た十数年間はWESSで学んだ語学力を活用し、海外で活躍する仲間が多く、同期会の開催も思うに任せなかった。しかし、15年ほど前から海外組も帰任者が多くなり、この時期から親睦を兼ねた案山子会ゴルフを、春秋2回、定期的に開催するようになった。最近1年先輩の和龍会との交流試合を開催、負けた方がゴルフ終了

### 昭和41年 早馬会

早馬会の登録メンバーは56人(女性13人)。うち、この夏からは社長が3人増えて9人になり、その祝賀会をかねて集まった。出向社長ばかりではなく、オーナー社長が4人、中には2つの会社の社長を兼任している者もいる。皆、もう年というところ。なお、社長一歩手前の「盲腸」も一人いた(伊藤という人)。(山内正樹)

### 昭和42年 ガキの会

毎月第2金曜日の夜に、同期の森篤夫(ホームミーティング)が経営している銀座の「パスポート」に集まることになっています。毎回出席している大垣(幹事)長、丸山(会計)、浮月の3名に加えて石井(企画管理)、五月女(ディベーター)、志岐(四大学)などもよく参加します。また、シンガポール駐在中の和田総務もなるべくこれに合わせて一時帰国するようになっています。たまに先輩後輩の諸姉・諸兄と一緒にいることがありますが、いつも大歓迎です。また、パリに赴任していた五月女が帰国、これで海外はバンコックの伊東スピーチ、ホルルの角田(クリエーション)、アムステルダム(白松(ドラマ))の3人になりました。(村越秋男)

### 昭和45年 ナレの会

不況にもかかわらず、がんばっている人を中心に報告します。柴原・飯田橋にて人材関係の会社の代表取締役。業績は順調。例の騒ぎで3年前から楽しみにしていたW杯観戦ツアーがフイに。N社をうらんで。柳川・旅行代理店役員。N社と違い、W杯ツアーを無事実施。これぞプロ。新井・この仕事はなり海外駐在(昭和海外連(ロンドン))。仕事はともかく、ゴルフ、スポーツジムに精を出している。堀江・八千代国際大教授(政経学

### 昭和50年 「ポントス」にて 歓迎迎会

我が同期の三浦豊氏(リコー)がインドに駐在することになり、また鬼頭弘氏(東海銀行)が米田から帰国したのを期に、5月に早大西門脇の「ポントス」にて、盛大に歓迎迎会を行いました。同期11名の他、S49年卒の太田行雄氏、S51年卒の居森計幸、梅田和彦、栗原成美、戸川哲郎氏、S52年卒の依田博氏も加わり、総勢17名の大盛会となりました。卒業後初めて再会する人も少なからずあり、三々五々出席者が現れる度に「おい、アイツ誰だっけ?」と質問し合うほど、20数年の歳月は、我々の風貌を見事に変化させていたのです。酒がすすむうちに、いつしか学生時代にタイムスリップして、昔ばなしに花を咲かせました。お世話になった「ポントス」は、現役の頃には先輩諸氏がたむろする煙たい場所」というイメージがあつたため、五役以外はあまり出入りしていませんでした。ママさんのお人柄もあつてか、むしろ卒業後よく利用させていたでいます。今回の会費はお酒(ビール・ウィスキー)、おつまみ、軽食合わせて一人4千円を済み、オフィス街に比べ格安の感がありました。皆さんも、同窓会には是非ご利用ください。(云3202-13756) (小倉雅博)

### 昭和52年 第二次海外赴任1ヶ月

私達は総勢42名であるが、うち10名が海外在住であり、卒業後21年目を迎える第二次ピークというところ。今年も3名を送り出した。シンガポールへ井前(野村証券)、デトローイトへ白井(旧姓染谷)、ローマへ福田(日産自動車)、福田は3回目(海外勤務のこと。海外で活躍する同期の無事を祈りつつ、毎年恒例となっている11月第2土曜日には一同で集まり、旧交を温めることにしている。(依田 博)

**佐香さん(37年卒)が英語の本を出版**  
昭和三十七年に商学部を卒業すると故郷の岩手県宮古市に帰り、家業の店ははりま

**松橋功稲門英語会会長叙勲**  
この度、松橋会長(日本交通公社代表取締役会長)は、フランス共和国大統領より、レジオン・ドヌールシュヴァリエ勲章を授与されました。この勲章は、1802年に第一執政ナポレオンにより創設された名誉あるもの。日本でも各界の著名人が受勲していますが、旅行業界からは初めてです。長年にわたるフランスへの日本人旅行者の勧誘実績に加え、ルブル美術館を始めとするフランス文化財の保護活動など、フランス観光振興に寄与貢献したことに対する叙勲です。



やを継いだ佐香さん。英語から離れた生活を続けているかと思つたら、びっくり。この度実にユニークな英語、英会話の解説本を出版しました。題名「英語英会話の要点」。そのオモシロさ、ユニークさ、そして実用的で判りやすいこと、ご自分で読んでみて下さい。英語、英会話教育の専門家・東後勝明教授も脱帽です。本体価格一五〇〇円十税。お申し込みは、佐香武彦 〆&FAX 〇一九三二六二五六四六 宛。

**稲門英語会ゴルフコンペ**  
WESSゴルフ会も早いもので、今年で4年目を迎えました。年2回、春秋にコンペを行っていますが、毎回20名程の方々に参加いただいております。今年春のゴルフ会は以下のとおり開催しました。開催日・平成10年3月29日(日) 場所・立川国際カントリー倶楽部 参加者・5組20名

入賞・優勝 大野 功(S34年卒) 2位 安齋洋一(S39年卒) 3位 遠藤亮吉(S37年卒) なお、今回は平成10年11月29日(日)東京バードイ倶楽部(S39年卒)西口勇氏がフジタより出向で、現在支配人を務める形で開催予定です。WESSゴルフ会では多くの会員の参加を待っています。お問い合わせは遠藤亮吉まで。(0422236363)

**四大学英語劇 開幕**  
Catch a falling star  
昔も今もWESS最大のアクティビティである四大学英語劇が十一月十四、十五日の両日演じられます。登場人物がかかえる悩み、不安、衝突、そしてそれぞれの再出発。家族というものを改めて考えさせてくれる物語とか。登場する誰かに自分の身近な人を重ねられるスクリーンだそうぞうです。

秋の一日、武蔵野の志木まで足を伸ばして観劇、応援して下さい。 11月14日 開演12時10分(WESS12時10分) 11月15日 開演11時15分(WESS11時15分) 場所 志木市民会館東棟上線志木駅下車・徒歩15分 チケットご希望の方ドラマ代表・二階堂祐介君・携帯040153712338へ。当日券一四〇〇円もあります。

**着実に活動が続いている「WESS国際研修会」★11回開催の実績!**

「ホットイシュー交換の場、自分とは異なる考え方・見方に接する場、人の輪が思い切り広がる場」——関根次郎さんコメント(昭和42年卒)



▲第10回の講師は東後勝明さん(S38年卒)

平成7年5月に第1回の会合が本井孝至さん(33年卒、東海銀行副頭取一当時)をお招きして開催されて以来、志賀 隆幹理事長始め世話役(代表:一花 稔・電通広報室、平松昌雄・タイムワナー)の地道な努力のもと会合を重ね本年9月、11回目の会合が開催されるに至っている。



▲第11回の講師は児玉士誠さん(S37年卒)

早朝イベント乍ら、毎回約30名前後の熱心な出席者に暖かくサポートされている。第11回稲門英語会朝食会「国際研修会」はNHKチーフアナウンサーを勤められている児玉士誠さん(37年卒)をお招きして、「アナ楽し!——ひとと言葉の出会い旅」というテーマでお話を頂きました。さすが「プロ」、と感服させられる語り口により、児玉さんのNHKでの長いご経験に基づく経験談を中心に、ウィットに富んだきわめて楽しい、かつ大変興味深いお話を伺うことが出来ました。日頃は当たり前「聞いている」自分の音声の①高低、大きさ、②スピード、③ポーズ(間合い)を思い切り変えて見るなど「再点検」すれば、これまでは見えなかった全く新しい世界が見えてくること。我々にとっての最大の「悪」は「マンネリズム」に陥ることであると強く警告された。

第9回:平成10年2月開催 「21世紀に向けた日本企業の経営課題」 関根次郎さん(42年卒、マネジメント・イノベーション・インク代表) 第10回:平成10年5月 「心病む学生は今。家庭への警告」 東後勝明さん(38年卒、早稲田大学教授) なお第12回研修会は11月末~12月上旬にかけて開催の予定です。

前号にて第7回開催分までお知らせしましたので、今回は第8回以降についての実施概要をお知らせします。 第8回:平成9年7月開催 「アメリカにおけるビジネス再創造に学ぶ」 渡邊五郎さん(33年卒、三井物産副社長)

朝食会「国際研修会」に参加されたい方、ご質問、ご希望をお持ちの方、またご自分の専門情報、体験談などを是非一度講演の形で発表してみたい方々は、世話役代表:一花 稔(39年卒 電通広報室 TEL:5551-5923、FAX:5551-2013) までご連絡頂ければたいへん助かります。

**稲門英語会 1998 年度会計報告**

(自 97.10.1 至 98.9.30) (単位:円)

収入の部	金額	支出の部	金額
前年度繰越金	902,171	早大英語会補助金	700,000
今年度収入合計	1,026,190	総会・忘年会案内費	218,710
会費 [790,000]		就職懇談会費	61,740
¥10,000×1名		優勝カップ等保管費	62,370
¥6,000×2名		通信費ほか	18,194
¥3,000×256名		年会費納入関係費	37,292
合計 259名		口座振替手数料ほか	
預金利息 [487]		銀行振込手数料	1,941
総会・忘年会剰余金 [224,200]		支出合計	1,100,247
幹事会剰余金 [11,503]		次年度繰越金	828,114
		*(会費前受分)	[6,000]
<b>合計</b>	<b>1,928,361</b>	<b>合計</b>	<b>1,928,361</b>

\*99年度以降の会費として前納された分です。上記の通りご報告申し上げます。 会計幹事 岡田俊雄(昭46卒) 平松昌雄(昭53卒)

**100周年記念事業 特別会計報告 (98年9月30日現在)**

前年度末残高 .....6,593,958円  
98年度収入.....14,897円  
今年度末残高 .....6,608,855円  
上記の通りご報告申し上げます。  
特別会計幹事 岡田俊雄(昭46卒)

**会費納入のお願い**

「稲門英語会」は皆様の会費によってすべてが運営されています。今年度会費をまだ納入されていない方は下記宛てにご入金下さいませよう、どうぞよろしくお願ひいたします。尚、すでに納入いただいた方々は下記の通りですが、若しお名前が漏れている方がおられましたら、お詫びいたします。事務手続きの行き違いをご容赦ください。自動引落しは日本交通公社のシステムを使わせていただいておりますので、引落しは通帳に日本交通公社・JTBと示されます。

■'98年度 稲門英語会 年会費納入者のお名前 97年10月1日から98年9月30日まで

平 8	57	5453	51	49	4746	454443	42	41	39	38	3736	35	32	31	29	2827	262524	1817	1211	昭		
堀之内 研	小沼一朗	大塚正之	杉山清	三好良治	岩月多夫	青川昌三	森田三夫	橋本隆夫	高橋隆夫	根岸隆夫	菅野隆夫	菅野隆夫	石田裕実	塩見健三	山田進	尾西重博	小野正也	高野昌雄	鳥居武雄	梅原晋一	長尾正吉	梅原一男
合計	渡辺彰子	萩原卓郎	目須田善英					大塚一彦	小島隆彦	佐々木昭夫	増田隆夫	加藤隆夫	黒野敏正	天野高真	川岸高真	鈴木徹	犬丸幸昭	北村幸昭	中瀬正一			
7	6	5	4	3	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
近藤 隆	井上 隆	西村 隆	三浦 隆	清野 隆	中野 隆	野村 隆	山崎 隆	山崎 隆	山崎 隆	山崎 隆	山崎 隆	山崎 隆	山崎 隆	山崎 隆	山崎 隆	山崎 隆	山崎 隆	山崎 隆	山崎 隆	山崎 隆	山崎 隆	山崎 隆